

第213回講演会
【開催：2021年12月6日(月)】

主催 中国地区化学工学懇話会

下記の要領で講演会を開催します。多数の方のご参加を頂きますようお願い致します。

記

日時：2021年12月6日(月)15:00～16:30

場所：広島大学工学部 114講義室

交通：山陽本線西条駅下車、バス15分、大学会館前下車

山陽新幹線東広島駅下車、タクシー10分

広島バスセンターから直行バス約1時間、大学会館前下車

講演：ゼオライト分離膜の開発と利用

講師：○長谷川 泰久

産業技術総合研究所 化学プロセス研究部門

講演内容：

2050年の二酸化炭素排出量実質ゼロへ向けて、省エネルギーな二酸化炭素分離回収技術の開発が求められている。また、化学品製造分野においても、省資源で省エネルギーな分離技術の開発は重要である。膜分離法は、省エネルギーな分離技術であり、特に、結晶性無機材料であるゼオライトの分離膜は、ゼオライトのマイクロ孔に由来した分子ふるいや選択吸着の効果によって、高い選択透過性を示すことが知られている。本講演では、これまでのゼオライト分離膜の研究に加え、産総研・化学プロセス研究部門におけるゼオライト分離膜に関する研究開発について紹介する。

参加費：無料

申込先：FAX または電子メールでお申し込み下さい。

中国地区化学工学懇話会

TEL 082-424-7718, FAX 082-424-5494, E-mail: ysasa@hiroshima-u.ac.jp